|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | [UC03]構築済み仮想マシンを選択して作成する |
| 目的（ゴール） | | ミドルウェアや設定があらかじめ導入された仮想マシンイメージを選択し、簡単に仮想マシンを作成できる。 |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | | 利用者が構築済み仮想マシンの作成要求を出す |
| 事前条件 | | 利用可能な構築済みイメージが存在する |
| 事後条件 | | 構築済みイメージに基づいた仮想マシンが作成される |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | | 仮想マシンを作成する |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者がテンプレート一覧を開く 2. 利用者が利用目的に応じたイメージを選択 3. 利用者がネットワーク設定を行う 4. 利用者が作成ボタンを押す 5. 仮想マシンが自動で起動される |
| 代替フロー | 1. 利用者がイメージを選択していなかった場合 2. システムがイメージが選択されていないことをユーザーに知らせる 3. メインフロー２に戻る |
| 例外フロー | 利用者が作成を中断したとき |
| 備考 | |  |